

令和7年中 山岳遭難統計（抜粋）

（発行：長野県警察本部山岳安全対策課・長野県山岳遭難防止対策協会）

2 救助活動の状況

(1) 救助出動状況

救助活動には県警山岳遭難救助隊、警察署山岳高原パトロール隊、航空隊、地区遭対協救助隊及び山小屋関係者、消防救助隊、消防団等が出動した。

区分 年別	発生件数	警察官	遭対協	消防等	合計 出動人員	遭難1件 当たりの 出動人員
令和3年	257件	1,719	424	921	3,064	11.9
令和4年	284件	1,529	431	1,307	3,267	11.5
令和5年	302件	1,426	460	795	2,681	8.9
令和6年	321件	1,537	475	1,388	3,400	10.6
令和7年	358件	1,642	501	1,129	3,272	9.1

(2) ヘリコプターの出動状況

発生した山岳遭難358件中、220件（61.5%）にヘリコプターが出動し、215人（遺体を含む）を救助・収容した。

区分 機体	出動件数	出動回数	出動内訳（回数別）			収容人員数 （遺体含む）
			救助 収容活動	捜索活動	隊員搬送	
警察ヘリ	143	175	130	27	9	142
防災ヘリ	77	82	73	5	1	73
民間ヘリ	0	0	0	0	0	0
合計	220	257	203	32	10	215

※1件の遭難に警察ヘリ、防災ヘリ等がフライトした場合はそれぞれの出動件数に計上

※1件の遭難につき、ヘリコプターが複数回フライトした場合は出動回数にフライト数を計上

※ヘリが出動したが悪天候等のため救助捜索等をできなかった場合は内訳には計上せず、出動回数の中に計上

【参考】過去5年間のヘリコプター出動状況

区分 年別	発生件数	出動件数	出動回数	県警ヘリ 出動件数	防災ヘリ 出動件数	ヘリ出動 件数割合
令和3年	257件	150	187	134	16	58.4%
令和4年	284件	166	192	130	36	58.5%
令和5年	302件	164	190	129	35	54.3%
令和6年	321件	164	201	105	59	51.1%
令和7年	358件	220	257	143	77	61.5%